

# 地域の『ちょこボラ』 応援します!

～ 亀山市地域介護予防活動支援事業補助金 ～

「ちょこボラ(ちょこつとボランティアの略称)」とは、地域まちづくり協議会で行う、生活上のちょっとした困りごとを助け合いで解決する仕組みです。

市では、「ちょこボラ」を通じて、地域住民が互いに支え合う生活支援活動や住民主体の通いの場を充実させる活動を支援し、このような地域活動にかかる費用の一部を補助しています。

また、この補助事業により、人と人とのつながりを通じて、生きがいや役割を持って生活できる地域づくりを推進し、皆さんが住み慣れた地域で生き生きと暮らし続けることができるまちづくりを支援します。

## 支援事業の目的

- ◆ 地域まちづくり協議会が行う、生活上のちょっとした困りごとを助け合いで解決する仕組み(ちょこボラ)を支援
- ◆ 継続的な活動により、地域の高齢者の役割づくり、生きがいづくりの場の設置・運営を支援
- ◆ 体制の維持継続のため、地域の中で人材づくりを支援

## 補助の対象

地域まちづくり協議会

## 補助の対象活動

次の①、②の活動をいずれも実施すること。

### ① 通いの場の開設(介護予防)

運営会議、勉強会、会員の募集などを定期的に実施



### ② 日常生活の助け合い(生活支援)

ごみ出し、電球交換、家具の移動、話し相手、庭木の剪定、草取り、外出の付き添いなどの身体介助を伴わない軽作業



※利用者から費用徴収を行うことができます(有償ボランティア)。徴収額は、各地域まちづくり協議会が内容や地域の実情に応じて決定します。

## 補助内容

種類	金額	対象経費	補助回数
準備費用	上限20万円	事業開始に必要な機材や人集めなどの費用	立ち上げ時の1回のみ
運営経費	上限10万円	事業運営に必要な消耗品、広告費や会議費などの費用	3年度内の各年度(3回を限度とします)

活動の紹介

昼生地区まちづくり協議会 「昼生フレンドサービス」

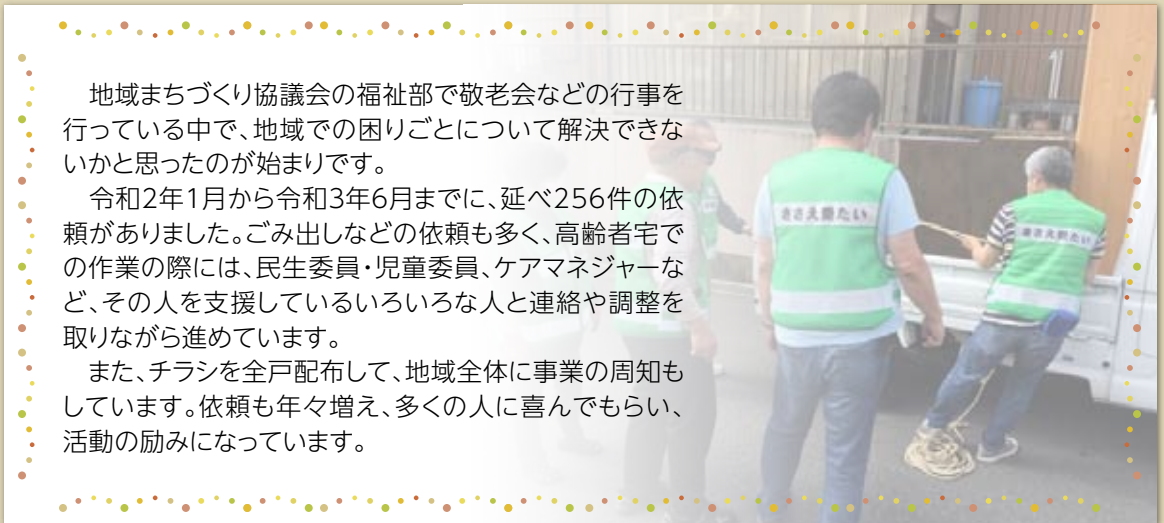


地域で高齢者のごみの処分の支援や荒れていく畑の対策を考えていたところ、滋賀県米原市大野木で地域の人たちが、「大野木長寿まちづくり会社」として地域で高齢者支援訪問事業を行っているのを知り、取り組むきっかけとなりました。

現状認識や検討課題から事業実施までに、1年半かけて議論をしました。現在は、高齢者など約30人が利用し、20人弱のメンバーで支援を行っています。

昨年度の利用件数は延べ47件で、草刈りの依頼が多くありました。今後は、支援内容の拡大や女性が活躍する支援ができるよう検討しています。

井田川北まちづくり協議会 「井田川北ささえ愛たい」



地域まちづくり協議会の福祉部で敬老会などの行事を行っている中で、地域での困りごとについて解決できないかと思ったのが始まりです。

令和2年1月から令和3年6月までに、延べ256件の依頼がありました。ごみ出しなどの依頼も多く、高齢者宅での作業の際には、民生委員・児童委員、ケアマネジャーなど、その人を支援しているいろいろな人と連絡や調整を取りながら進めています。

また、チラシを全戸配布して、地域全体に事業の周知もしています。依頼も年々増え、多くの人に喜んでもらい、活動の励みになっています。

立ち上げに向けたサポートも行っています!

亀山市社会福祉協議会では、ほかの地域にも「ちょこボラ」が広がるよう、地域での話し合いの場への参加、他市での取り組みの紹介や視察研修の調整など、生活支援コーディネーターが事業の立ち上げに向け、サポートしています。また、ちょこボラ養成講座を開催するなど、周知を図りながら、住民同士がお互いに支え合う仕組みづくりを進めています。



亀山市社会福祉協議会  
生活支援コーディネーター

◎仕組みや補助金などについては、長寿健康課高齢者支援グループ  
または亀山市社会福祉協議会へお問い合わせください。

問合せ先

長寿健康課高齢者支援グループ(あいあい ☎84-3312)  
亀山市社会福祉協議会(あいあい ☎83-3575)

